

令和6年度 放課後等デイサービス評価表 事業所向けアンケート総評

●評価できる点

- ・10：職員の資質向上を行うために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されている
→事業所内、法人内、半田市主催など各研修に参加できている
- ・12：個々の子供に対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービスを作成しているか
→MEPA-Rを使用し、発達の段階を確認しながらアセスメントを行っている
- ・29：就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか
→新1年生受け入れの際は、利用開始前の面談に同席したり、見学したりしている
- ・47：業務継続計画を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その必要な訓練を行っているか
→生活介護と合同で行っている。放デイ単体でも年2回行っている。

●改善できる点

- ・31：地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか
- ・32：放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか
→企画実施までには至らなかったが、昨年度に続き、つながりを継続できたので、次年度は、開催に向け調整を行う
- ・40：父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか
→開催することが今年度できなかった。利用者様の様子を見てもらう機会や保護者さん同士のつながりを図れる機会を企画していく。法人では、きょうだい児の交流の機会はあるが、事業所では行えていない。事業所でもできることを検討。